

会社名 ピープル株式会社

上場取引所 東 スタンダード

コード番号 7865

(https://www.people-kk.co.jp/)

代表者 取締役兼代表執行役 桐淵真人

問い合わせ先: 執行役 飛田留美子 TEL:03-3862-2768

## ◆売上高 前年対比

(金額単位:千円)

5月度(単月)	前期:2024年1月期	当期:2025年1月期	前年同月比
乳児・知育・構成玩具カテゴリー(注1)	88,929	89,912	101.1%
メイキングトイカテゴリー(注2)	10,005	1,112	11.1%
その他(遊具・乗り物・育児等)(注3)	24,033	11,047	46.0%
海外販売・ロイヤリティ収入	92,737	11,400	12.3%
合計	215,703	113,472	52.6%

2～5月度(累積)	前期:2024年1月期	当期:2025年1月期	前年同期間比
乳児・知育・構成玩具カテゴリー(注1)	364,541	374,461	102.7%
メイキングトイカテゴリー(注2)	53,068	6,337	11.9%
その他(遊具・乗り物・育児等)(注3)	154,923	51,180	33.0%
海外販売・ロイヤリティ収入	653,910	61,976	9.5%
合計	1,226,443	493,953	40.3%

(注1)旧「乳児・知育玩具カテゴリー」。

(注2)2,024年1月期はお人形シリーズ(ぼぼちゃんシリーズ)を含んでおります。

(注3)「その他」には2024年1月期まで別掲しておりました「屋内遊具・乗り物カテゴリー」を含んでおります。そのため、2024年1月期の数値も組み替えております。

## ◆5月度発売新商品・リニューアル商品

当月は新商品およびリニューアル商品の発売はありません。

## ◆5月度および直近TOPICS

●乳児・知育・構成玩具カテゴリーでは、「ピタゴラスシリーズ」の売上が好調を維持している他、大型知育玩具では、定番の「アクティブ知育ローラー」が量販店で拡販される等、堅調な推移となっています。

ピタゴラスシリーズ(一部)



「アクティブ知育ローラー」



## ●直近のメディア掲載情報

2024/5/31 [【WEB】「キッズアライズ」にて、赤ちゃん研究所とワークショップについての記事が掲載されました。](https://kids-allies.com/column/entry-607.html)<https://kids-allies.com/column/entry-607.html>

●メイキングトイ、その他、海外販売、これらの前年同月および前年同期間比減の要因につきましては、下記枠内をご参照ください。

当社は現在、収益性の低いカテゴリーを終了させ、2026年1月期の「好奇心事業」ローンチにリソースを集中し、再び成長路線に入る計画の途上にあります。

そのため、お人形ぼぼちゃんや自転車、これら商品の製造販売を終了させたこと、また米国向け「Magna-Tiles」の販売契約が変更になったこと(※)により、当期は一時的に業績が下がることを見据えながら、2026年1月期の新事業スタートまでの短期的対策として、下記の優先順序で施策を行います。

- (1)収益性の高い、ピタゴラス、ねじハピ、やりたい放題の主力3商品にリソースを絞り、粗利益率を確保しつつ売上を確保
- (2)アジアを中心とした新たな海外販路の確保
- (3)ドラステックな経費削減

当社の活動状況は、随時当社発信のnoteでもお伝えしております。 <https://note.com/people.pr>

(※)米国向け「Magna-Tiles」の販売契約変更について

これまでの当社がディストリビューターから受注した商品をOEM販売する形態から、ディストリビューターが工場と直接取引をする傍ら当社はロイヤリティ収入を得る形態へ変更となりました。

この変更により、当該売上高はこれまでより大幅に減少するものの、社内の人的リソースを使わずにロイヤリティという形での収益が得られ

(ご参考)業績予想(2024年6月3日公表)

2025年1月期第2四半期(2024年1月21日～2024年7月20日)業績予想

	2025年1月期第2四半期 業績予想 (百万円)	前年同期間比(%)
売上高	702	△ 70.7
営業利益	△ 144	—
経常利益	△ 144	—
四半期純利益	△ 144	—